



全日本MTB選手権XC男子エリートの勝者、鈴木

シクリスムエコーNo.121 2005年8月号



2005 年全日本 MTB 選手権大会 2



2005年MTB世界選手権大会 日本代表選手団 5

2005年MTBアジア選手権大会 日本代表選手団 5

第 14 回ツール・ド・チャイナ 2005 6



第 56 回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会 10



2005 年世界 BMX 選手権フランス大会 13

競技大会結果 14

ロード世界選エリート男子代表候補選考について 15

ロードナショナルチームイタリア遠征について 15

2005年第4回トラック強化合宿 15

トラックナショナルチーム・強化指定選手 15

2005UCIジュニア ロード・トラック世界選手権大会 16

UCIニュース 16

インフォメーション コーナー 16

連盟の動き 16



2005 年全日本 MTB 選手権大会



XC女子のスタート



XC女子1位の片山(右)と3位の真下



片山

7月16日から18日まで、長野の富士見パノラマスキー場で2005年全日本MTB選手権大会が開催された。

初日の午後の4クロスから競技が開始され、2日目がダウンヒル、最終日はクロスカンントリーが行われた。

競技結果はp.5をご参照ください。



XC男子ジュニア1位の竹之内



XC男子マスター1位の丹蔵

XC男子エリート、序盤積極的に走ったが4位に終わった白石(6)そして3位 野口(1)、1位鈴木(4)



鈴木

XC男子エリート、独走する鈴木



XC男子エリートのスタート直後



XC男子U23 1位の山本



DH男子エリート1位の内嶋



DH女子1位の末政



DH男子マスター1位の三山



DH男子ジュニア1位の永田

今年
はT
シャツ



バイクウェアと同様の吸汗速乾素材
同一のプリントテクニク
レース以外でもチームで揃う
約40日で届く、新システム。

吸汗速乾性に優れた機能素材を使用し、前身頃全体は**36色**を自由に使いオリジナルジャージのようにデザインが出来るオリジナリティーあふれるTシャツが、**4,725円** (税込み/1着当たり)で製作できます。仲間と一緒に、チームジャージと揃う**オリジナルTシャツ**を作りませんか?



PEARLIZUMI
TECHNICAL WEAR

株式会社パールイズミ
〒130-0026 東京都墨田区両国2-4-2
<http://www.pearlizumi.co.jp>
オンラインショップ
<http://shop.goo.ne.jp/store/ip-pearl>
*見積り依頼等、詳しくは弊社特品課
(電話03-3633-5461、E-mail: custom@pearlizumi.co.jp)まで
お問い合わせください。

[競技結果]

2005年全日本MTB選手権大会
(2005/7/16-18 長野・富士見)

4X男子(330m)

1	古性 優作	大阪 un authorized	34.516
2	増田 直樹	滋賀 un authorized	35.217
3	栗瀬 裕太	大阪 TREK	34.551
4	青木 卓也	東京 TECH IN	35.881
5	向原 健司	大阪 KUWAHARA	35.434
6	和田 良平	大阪 INTENSE	36.315
7	金子 真吾	北海道 PRESS	36.803
8	高松 健二	兵庫 MX-HARO	36.296

4X女子(330m)

1	猪俣 浩子	神奈川	39.08
2	大西 雅美	兵庫 YRS	42.81
3	末政 実緒	兵庫 切ガミ-	39.98
4	鴨下 美穂	神奈川 KHS JAPAN	38.62
5	飯塚 朋子	大阪 ROLL-OUT	47.47
6	安達 勅実	埼玉	45.28
7	三輪 郁佳	広島	42.52
8	池田 恭子	東京 MAXXIS	43.31

DH男子シリアイト(3.5km)

1	内嶋 亮	東京 G-Cross	6:11.174
2	井手川直樹	広島 G-Cross	6:15.391
3	安達 靖	愛知 Ikuzawa	6:18.526
4	丸山 弘起	長野 Canondale	6:21.572
5	柴田 幸治	神奈川 A&F SANT.	6:22.830
6	竹本 将史	埼玉 プリザースト	6:25.746
7	金子 真吾	北海道 PRESS	6:26.383
8	大島 礼治	兵庫 MTBmaga.	6:29.963
9	向原 健司	大阪 切ガミノ	6:30.361
10	丸山由紀夫	愛知 MOM&POP	6:31.475

DH男子シニア(3.5km)

1	永田 隼也	神奈川 AYLE	6:31.354
2	小山 航	新潟 アトリア校	6:35.547
3	飯田 隆彦	東京 NON MOT.	6:46.343
4	門脇 祥	新潟 MONSTER	6:54.121
5	本橋 卓磨	東京 風魔ノヲシ	7:06.604
6	宮本祐太郎	神奈川 Fr&Marsh	7:12.571
7	門脇 佑仁	新潟 MONSTER	7:22.382
8	若井 慶太	新潟 K.A.S.	7:36.561
9	九島 勇氣	神奈川 KHSシニア	8:47.632

DH男子マタ-(3.5km)

1	三山 孝幸	石川 Team FRS	6:44.449
2	伊田井佐夫	埼玉 AYEL	6:44.652
3	三輪 和弘	神奈川 MARSH	6:54.664
4	伊藤 康喜	東京 初光ノル	7:00.302
5	沖田 勝秀	神奈川 CSR 小川	7:02.899
6	松岡 学	神奈川 Maguro	7:10.252
7	成島 紀晶	茨城 重力技研	7:10.861
8	西村 智彦	大阪 シノノキガ	7:12.574
9	栗田 高夫	静岡 MFRT	7:12.647
10	宮本 光司	千葉 FLEX	7:14.280

DH女子(3.5km)

1	末政 実緒	兵庫 切ガミ-	7:09.538
2	猪俣 浩子	神奈川	7:37.903
3	飯塚 朋子	大阪 ROLL-OUT	8:17.046
4	富田 敬子	奈良 TECH IN 式	8:21.866
5	堀田 直子	愛知 MOVE R.	8:26.175
6	服部 良子	神奈川 風魔横浜	8:37.649
7	大西 雅美	兵庫 YRS	8:48.189
8	楮本百合子	兵庫 KOUTA	8:48.943
9	田崎 綾	千葉	9:08.401
10	安達 勅実	埼玉	9:08.766

XC男子シリアイト(36.7km)

1	鈴木 雷太	長野 ANCHOR	2:06:20.59
2	山口 孝徳	長野	2:07:36.75
3	野口 忍	京都 TREK	2:08:55.54
4	白石 真悟	大阪 シノノキガ	2:10:15.66
5	色川 浩樹	茨城 SPECIAL	2:11:07.01
6	辻浦 圭一	長野 ANCHOR	2:11:39.48
7	松本 駿	長野 TREK	2:13:33.01
8	門田 基志	愛媛 SPECIAL	2:14:44.54
9	堂城 賢	長野 GaryFisher	2:15:14.73
10	山田大五郎	福岡 Fukusaya	2:17:16.92

XC男子U23(26.5km)

1	山本 幸平	新潟 アトリア校	1:33:57.91
2	小野寺 健	京都 TREK	1:34:00.35
3	千田 尚孝	愛知 自転車村	1:38:16.66
4	宮本 優	千葉 c-kirin.com	1:42:44.61
5	今井 雅士	岡山 アミ-ゴ 倉敷	1:45:21.38

6	奥村 翔	東京	1:47:28.64
7	佐藤 誠示	山梨 大阪屋	1:50:07.03
8	藤森 大輝	香川 クルズ	1:53:27.42
9	浅成 隆佑	新潟 アトリア校	1:56:14.49
10	竹之内脩兵	京都 Zippyカウチ	1:59:30.67

XC男子シニア(21.4km)

1	竹之内 悠	京都 バナニック	1:17:54.68
2	鈴木龍之介	愛媛 焼島山鳥	1:23:45.30
3	伊澤 優大	滋賀 BeeClub	1:23:59.60
4	小森 亮平	広島 マカシポト	1:25:42.24
5	井本 京吾	熊本 八代農高	1:26:42.19
6	橋本 龍聖	熊本 DT正屋	1:28:27.94
7	霜山 誠一	福島	1:28:43.17
8	合田 啓祐	香川 クルズ	1:29:37.49
9	坂田 聖	熊本 八代農高	1:30:41.00
10	中山 和也	長野 シノノキガ	1:31:23.26

XC男子マタ-(21.4km)

1	丹蔵 智治	愛媛 ストラガ	1:21:02.35
2	三上 和志	埼玉 3-up	1:21:32.81
3	澤田 泰征	千葉 転倒虫	1:22:24.64
4	世田 仁	東京 切ガミ	1:22:39.54
5	今井 智昭	愛知 BRIDLER	1:23:27.99
6	那須 宏幸	大阪 SKY-RC	1:24:15.26
7	三井 寿展	宮崎 QMAX	1:24:31.78
8	伊澤 一嘉	京都 チーム川	1:24:34.56
9	村田 隆	長野 Kai&Mugu	1:25:09.44
10	入江 克典	大阪 シノノキガ	1:25:29.55

XC女子(26.5km)

1	片山 梨絵	神奈川 TREK	1:47:24.86
2	中込由香里	長野 SY-Nak	1:52:20.34
3	真下 正美	神奈川 SY-Nak	1:53:05.83
4	田近 郁美	岐阜 GodHill	1:58:09.07
5	深井 薫	大阪 GaryFisher	1:58:37.23
6	長井 美香	京都 masahiko	2:02:53.97
7	矢沢みつみ	山梨	2:03:32.17
8	酒井 真清	大阪 Testach	2:07:08.25
9	佐々木優子	茨城 FORZA	2:08:13.12
10	齋藤 磨実	神奈川 Team MASA	-1Lap

2005年MTB世界選手権大会 日本代表選手団

大会名	2005年MTB世界選手権大会
大会場所	イタリア・Verone
大会期間	2005年9月1日～4日
派遣期間	2005年8月30日～9月6日
派遣選手団	
監督	高橋 博
メニツク	仁木 康夫・白井 三善
選手	
XCシニア男子	色川 浩樹(茨城)・鈴木 雷太(長野)・辻浦 圭一(奈良)
XC U23	山本 幸平(新潟)・小野寺 健(北海道)
XCシニア男子	竹之内 悠(京都)
XCシニア女子	片山 梨絵(神奈川)・真下 正美(神奈川)
DHシニア男子	内嶋 亮(東京)・井手川直樹(広島)
DHシニア男子	永田 隼也(神奈川)・小山 航(新潟)
DHシニア女子	末政 実緒(兵庫)
4Xシニア男子	増田 直樹(滋賀)・栗瀬 裕太(大阪)
4Xシニア女子	末政 実緒(兵庫)

2005年MTBアジア選手権大会 日本代表選手団

大会名	2005年MTBアジア選手権大会
大会場所	インドネシア・バリ島
大会期間	2005年8月19日～21日
派遣期間	2005年8月15日～23日
派遣選手団	
監督	山本 康雄
コーチ	西井 匠
メニツク	仁木 康夫・白井 三善
選手	
XC男子	色川 浩樹(茨城)・鈴木 雷太(長野)・辻浦 圭一(奈良)・山本 幸平(新潟)
XC女子	片山 梨絵(神奈川)・深井 薫(大阪)
DH男子	安達 靖(愛知)・丸山 弘起(長野)
DH女子	末政 実緒(兵庫)

第14回ツール・ド・チャイナ 2005



日本ナショナルチーム

今年で14回目を向かえるツール・ド・チャイナが7月29日から31日、安徽省合肥市で開催された。当初は北京郊外での開催が予定されていたが、道路・宿泊施設の関係で、上海から400km離れたこの地で行われた。

今大会はUCIカテゴリー“2.2グレード”のステージレースで、日本においては、「ツアー・オブ・ジャパン」、「ツール・ド・北海道」と同グレードにあたる。

プロ・コンチネンタルチームとしては今年のツアー・オブ・ジャパンに参加した、BARLOWORLD、WISMILAK、SHIMANOのチームエントリーがあったが、残念ながらツアー・オブ・ジャパンで個人総合優勝を果たしたBARLOWORLDはキャンセルされた。

チームとしては上記のプロ・コンチネンタルチーム2チームの他、コンチネンタルチームが2チーム、ナショナルチームが「日本」を含む4チーム、国内チームが日本の「愛三」を含む4チームの合計12チーム、選手66名が参加した。

全4ステージではあるが、1~3ステージは同じ場所でのスタート・ゴール、第4ステージも7km程度離れた場所でのスタート・ゴールのため、ステージレース特有のホテルの移動が無く、その意味でのストレスは軽減された。

7月29日(金曜日)

第1ステージ SEIKO Time Trial】

朝から暑く湿気の多い中、7.4kmの個人タイムトライアルが、午前9時より1

分間隔で特製スタート台よりスタート。

日本チームの飯島(2005全日本個人TTチャンピオン)・岡崎、愛三チームの西谷・盛が目される。

結果、1位がCAPECのANDREY MIZOUROV(カザフスタン)5秒68差で西谷が3位、11秒27差で盛が5位、13秒65差で岡崎が7位、17秒54差(いずれもTopから)で飯島が9位となる。

1位のMIZOUROVは昨年度のカザフスタンのナショナル・チャンピオンで、今年度のツアー・オブ・ジャパンの激坂・富士ステージの優勝者であり、個人総合・山岳賞でも2位の実力者である。そして、このステージでのタイム差が今後の展開に大きく影響することになる。

団体成績では、やはりCAPECが1位となり、愛三チームが17秒71差で2位につける。

第2ステージ

第1ステージ終了後、スタート/ゴール地点より1kmも離れていないホテルに戻り、昼食・休憩の後、午後3時に改めて第2ステージがスタートした。

スタート・ゴールは午前とほぼ同じ場所だが、43.9kmの周回コースを3周する131.7kmのマドスタート。午後3時といってもまだまだ暑く、レース前半は過酷な状況だ。

アップダウンの少ないコース、集団ゴールを制したのは、ホンコン・ナショナルチームのワン・カンポ。2位勝負をかけたハンドルを投げたシマノの山本



第1ステージ3位の西谷



個人総合1位のMIZOUROV



第3ステージ終盤、先行グループを追うメイン集団

だったが、残念ながらイエロー・ジャージのMIZOUROVにかわされ3位となった。

46名が集団タイムゴールのため、ゴール2位の6秒ボーナスが加算されたMIZOUROVが個人総合のイエロー・ジャージを守り通した。

レース終盤、雨雲が広がり真っ暗になったゴール付近であったが、レース中は何とか持ち堪えた。結局、表彰式の途中から雨が振り始め、皆の火照った身体を少し癒してくれた。

集団タイムゴールでの西谷はゴールボーナスは獲得できなかったが、途中スプリントでのボーナスタイム2秒が加算され、9秒68差で依然個人総合3位につけ、団体総合でも愛三チームが17秒71差で2位につける。

7月30日(土曜日)

第3ステージ

今大会最長の第3ステージは当初、スタート地点より26km郊外に向かい、25.5kmの周回コースを7周し、又ゴール地点へ戻る230.5kmの予定であったが、極度の高温多湿のため、周回が2周減らされ、179.5kmで競われることになった。なお、第2ステージで6名が完走しなかったため、60名がスタートラインについた。

途中、シマノの大内、愛三の別府、PAGED-MBKのKRUPA、モンゴルの

JAMSRANなどが集団から抜け出したが、結局43名の集団タイムゴールとなった。

このステージもワン・カンボがゴール直前、集団の先頭に出たが、左側フェンスぎりぎりからPAGED-MBKのKALEMBAとLESNIAKの2名が猛スプリント。しかし、わずか届かず、ワンがステージ2勝目を挙げた。途中健闘した大内も4位となった。

西谷はボーナスタイムは得られなかったが、個人総合3位を守った。しかしKRUPAがスプリントボーナス4秒を獲得したため、4位KRUPAとの差は僅か0秒33になった。この差は中間スプリント・ボーナス3位の1回分で逆転されてしまうので要注意だ。

団体総合は変わらず、愛三が前日と同じ17秒71差で2位につける。

7月31日(日曜日)

第4ステージ

最終日は11kmのコースを8周する88km。前日8名の未完走者がいたため、52名でのスタート。日本人もナショナルチームの三瀬と、愛三チームの別府がスタート出来ず。

繁華街のためか、コース周辺の観客はかなりの数に及ぶ。

途中、日本チームの飯島・真鍋・柿沼、PAGED-MBKのMERMER、シマノの辻、ホンコンのラム、WISMILAKのトン・トンなどが次々とアタック。特に飯島



第3ステージ中盤、炎天下逃げる大内(左)と別府



第4ステージ、繁華街でのスタート

は単独での逃げも含めてほとんどの逃げに加わり、途中ポイントを16点獲得した。

しかしやはりゴールは33名の集団ゴール。またしても先頭を切るのは、ワン・カンポ。これでマススタート3戦全てを手中に収めた。シマノの山本はワンの後方左から追いつけるが3位でゴール。

最高のステータス、個人総合では初日のタイムトライアルの覇者MIZOUROVが7秒96差で中国のZHENGを抑え優勝。西谷は途中ボーナスタイムを1秒獲

得したが、KRUPAが2秒獲得したため逆転され、KRUPA 3位、西谷4位に終わった。

結局MIZOUROVはタイムトライアルでのリード「1秒96」に第2ステージでの2位ゴールボーナスの「6秒」を最終ステージまで守り切り、一方2~4ステージを制したワン・カンポはタイムトライアルでの「1分00秒46差」をボーナスタイムで「32秒46差」に縮めるに終わり、総合10位に甘んじた結果となった。

団体総合は前日のタイム差のまま1位 CAPEC、2位 愛三チーム、5位 日本

チーム、6位 シマノチームが確定。

その他、個人総合ポイント賞はワン・カンポが獲得した。

1ヶ月前に開催場所の変更があり、それが上海から400kmという立地もあり、遠征の移動についてはかなりのストレスがあったようだ。また連日の高温多湿の条件下で無事終了したことは良しとするにしても、ワン・カンポに3ステージをもぎ取られ、そこに日本人3チーム18名が食い込めなかったことは残念に思う。（取材協力:カルビー）



第4ステージ果敢にアタックする飯島



第4ステージ、逃げる選手をCAPECがスピードアップして追う



第2～4ステージ区間優勝のワン(写真は第4ステージ)

ツール・ド・チャイナ 日本代表選手団

大会名 第14回ツール・ド・チャイナ2005(UCIアジアツアー-2.2)

開催場所 中華人民共和国・安徽省合肥市

大会期間 2005年7月29日～7月31日

派遣期間 2005年7月27日～8月1日

代表選手団

監督 大門 宏(連盟ロード競技部会員)

メカニック 斉藤 健吾(連盟ロード競技部会支援スタッフ)

マッサー 宮島 正典(連盟ロード競技部会支援スタッフ)

広報 鶴 玲子(連盟ロード競技部会支援スタッフ)

選手 飯島 誠(JPCA)・岡崎 和也(JPCA)

真鍋 和幸(JPCA)・綾部 勇成(神奈川)

柿沼 章(栃木)・三瀧 光誠(山形)

[競技結果]

14th Tour de China 2005

(2005/7/29-31 中国・安徽合肥)

個人総合成績

1 ANDREY MIZOUROV CAP 9:56:36.23



2	Xiao hai ZHENG	CHN	9:56:44.19
3	DAWID KRUPA	PMS	9:56:44.24
4	西谷 泰治	ART	9:56:44.91
6	盛 一大	ART	9:56:53.50
7	飯島 誠	JPN	9:56:53.77
8	岡崎 和也	JPN	9:56:53.88
16	大内 薫	SMC	9:57:29.57
20	柿沼 章	JPN	9:57:34.29
21	狩野 智也	SMC	9:57:36.18
22	広瀬 敏	ART	9:57:36.81
25	田中 光輝	ART	9:57:40.66
29	山本 雅道	SMC	9:57:48.91
30	綾部 勇成	JPN	9:57:50.06
31	真鍋 和幸	JPN	9:57:53.02
34	廣瀬 佳正	SMC	9:58:07.07
40	阿部 良之	SMC	9:58:31.15
44	新保 光起	ART	10:11:15.44
48	辻 貴光	SMC	10:14:21.13

ポイント賞

1	Kam Po WONG	HKG	52 p
2	ASSAN BAZAYEV	CAP	39 p
3	ANDREY MIZOUROV	CAP	35 p
4	西谷 泰治	ART	35 p
5	山本 雅道	SMC	33 p
10	飯島 誠	JPN	23 p

団体総合成績

1	Cycling Team Capec CAP	29:50:35.51
2	Aisan Racing Team ART	29:50:53.22
3	Paged-MBK-Scout PMS	29:51:14.89
4	China Natinal CHN	29:51:20.47
5	Japan National JPN	29:51:24.94
6	Shimano-Memory Corp SMC	29:52:47.82

第1ステージ(7.4km)

1	ANDREY MIZOUROV CAP	9:00.23
2	Xiao hai ZHENG CHN	9:02.19
3	西谷 泰治 ART	9:05.91
5	盛 一大 ART	9:11.50
7	岡崎 和也 JPN	9:13.88
9	飯島 誠 JPN	9:17.77
13	別府 匠 ART	9:29.81
22	柿沼 章 JPN	9:47.29
24	狩野 智也 SMC	9:49.18
27	大内 薫 SMC	9:50.57
28	田中 光輝 ART	9:53.66
29	広瀬 敏 ART	9:54.81
30	真鍋 和幸 JPN	9:55.02
33	廣瀬 佳正 SMC	9:57.07
35	辻 貴光 SMC	9:59.13
36	新保 光起 ART	10:00.44
40	綾部 勇成 JPN	10:08.06
41	阿部 良之 SMC	10:08.15
44	山本 雅道 SMC	10:14.91
58	三瀧 光誠 JPN	10:32.01

第2ステージ(131.7km)

1	Kam Po WONG HKG	3:02:27
2	ANDREY MIZOUROV CAP	3:02:27
3	山本 雅道 SMC	3:02:27
9	盛 一大 ART	3:02:27
11	大内 薫 SMC	3:02:27
16	岡崎 和也 JPN	3:02:27
25	西谷 泰治 ART	3:02:27
27	飯島 誠 JPN	3:02:27
32	真鍋 和幸 JPN	3:02:27
34	綾部 勇成 JPN	3:02:27
35	柿沼 章 JPN	3:02:27
38	田中 光輝 ART	3:02:27
41	阿部 良之 SMC	3:02:27
42	廣瀬 佳正 SMC	3:02:27
43	広瀬 敏 ART	3:02:27
44	別府 匠 ART	3:02:27

45	狩野 智也 SMC	3:02:27
47	新保 光起 ART	3:03:13
56	三瀧 光誠 JPN	3:17:55
58	辻 貴光 SMC	3:17:55

第3ステージ(179.5km)

1	Kam Po WONG HKG	4:46:32
2	WOJCIECH KALEMBA PMS	4:46:32
3	TOMASZ LESNIAK PMS	4:46:32
4	大内 薫 SMC	4:46:32
7	西谷 泰治 ART	4:46:32
9	山本 雅道 SMC	4:46:32
14	岡崎 和也 JPN	4:46:32
22	真鍋 和幸 JPN	4:46:32
26	盛 一大 ART	4:46:32
27	飯島 誠 JPN	4:46:32
30	田中 光輝 ART	4:46:32
35	柿沼 章 JPN	4:46:32
36	広瀬 敏 ART	4:46:32
38	阿部 良之 SMC	4:46:32
39	廣瀬 佳正 SMC	4:46:32
40	綾部 勇成 JPN	4:46:32
41	狩野 智也 SMC	4:46:32
45	辻 貴光 SMC	4:47:32
49	新保 光起 ART	4:59:10
	別府 匠 ART	DNF
	三瀧 光誠 JPN	DNF

第4ステージ(88km)

1	Kam Po WONG HKG	1:58:43
2	ASSAN BAZAYEV CAP	1:58:43
3	山本 雅道 SMC	1:58:43
8	西谷 泰治 ART	1:58:43
10	綾部 勇成 JPN	1:58:43
19	岡崎 和也 JPN	1:58:43
23	飯島 誠 JPN	1:58:43
27	大内 薫 SMC	1:58:43
31	広瀬 敏 ART	1:58:43
33	盛 一大 ART	1:58:43
37	柿沼 章 JPN	1:58:48
38	田中 光輝 ART	1:58:48
44	狩野 智也 SMC	1:58:48
47	新保 光起 ART	1:58:52
48	辻 貴光 SMC	1:58:55
49	真鍋 和幸 JPN	1:58:59
50	廣瀬 佳正 SMC	1:59:11
51	阿部 良之 SMC	1:59:24

第56回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会

第56回のインターハイが8月2日～6日、トラックが千葉県の松戸競輪場、ロードが南房総で開催された。

連日の猛暑の中、3km個人追抜競走の予選では日生第三の角令央奈が3分31秒108、科学技術の脇本が3分31秒709でそれぞれ大会新記録・高校新記録を達成した。

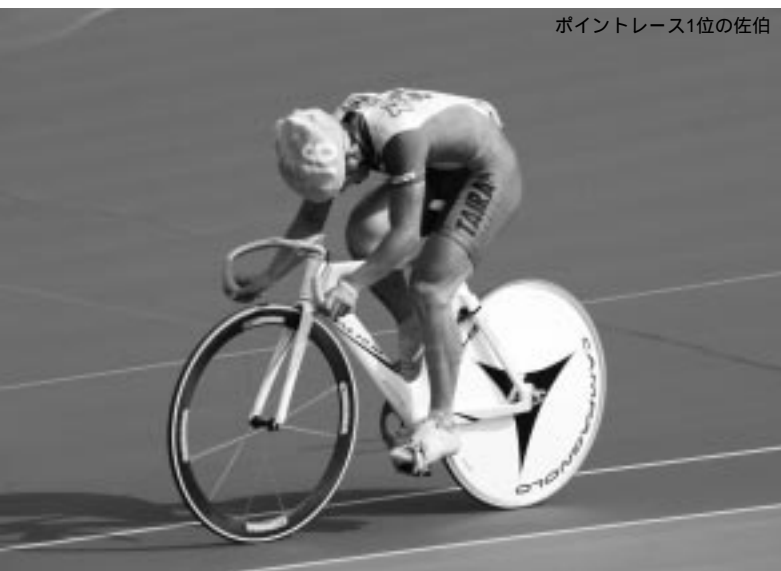
最終日のロードレースは30kmの周回コース3周を含む、116kmで競われた。最終周回、我妻(学石)・大久保(東北高)・湯浅(京葉工)・佐伯(平工)の4名が先行したが、その後佐伯が遅れ、ゴールスプリントの結果、我妻が勝利を手にした。



4km速度競走1位の湯浅(左)と2位の岩崎



1kmTT1位の日当



ポイントレース1位の佐伯



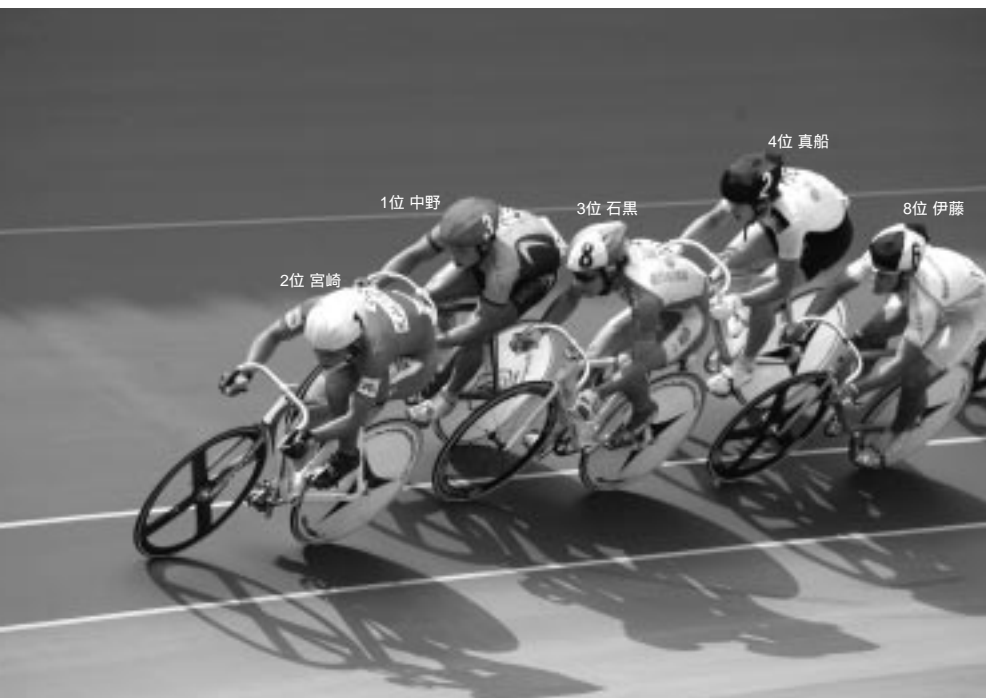
スプリント1位の京根(左)と2位の森川



団体追抜1位の和歌山北高



チームプリント1位の燕工業高校



ケイリン決勝、あと1周の最終コーナー

[競技結果]

(2005/8/3-5 千葉・松戸競輪場400m)

1kmタイムトライアル

- 1 日当 泰之 青森 八戸工大 1:08.065
- 2 飯塚 隼人 佐賀 龍谷高校 1:08.540
- 3 佐藤 辰徳 岡山 岡山工高校 1:08.753
- 4 相馬 直樹 新潟 燕工高校 1:08.761
- 5 片折 亮太 埼玉 鳩山高校 1:08.807
- 6 田口 守 秋田 六郷高校 1:08.986

ｽﾌﾟﾘｯﾄ

- 1 京相 真人 千葉 千葉経大附高校
- 2 森川 大輔 岐阜 岐阜一高校
- 3 松川 高大 熊本 九州学院高校
- 4 大島 将人 福島 白河実高校
- 5 関根 彰人 福島 学法石川高校
- 6 金島 悠造 福岡 祐誠高校

ケイリン

- 1 中野 彰人 和歌山 和歌山北高校
- 2 宮崎 康司 香川 石田高校
- 3 石黒優一郎 大分 日出暘谷高校
- 4 真船圭一郎 福島 白河実高校
- 5 紅谷 晃二 香川 高松工芸高校
- 6 竹下 翔 熊本 千原台高校

3km個人追抜競走

- 1 角 令央奈 兵庫 日生第三高 3:33.544
- 2 脇本 雄太 福井 科学技術高 3:35.656
- 3 森田 大介 和歌山 和歌山北高 3:36.431
- 4 田崎 裕也 福島 学法石川高 3:37.319
- 5 小西 悠貴 京都 北桑田高校 3:39.370
- 6 小野寺悠太 福島 平工高校 3:39.862

4km速度競走

- 1 湯浅 徹 千葉 京葉工高校
- 2 岩崎 庄平 京都 北桑田高校
- 3 武田 和也 奈良 榛原高校
- 4 須永 優太 福島 白河実高校
- 5 巴 直也 神奈川 法政二高校
- 6 地主 豊 山形 村山農高校

ｽｸﾗｯﾁ(8km)

- 1 柳詰 正宏 福岡 豊国学園高校
- 2 青柳 憲輝 栃木 作新学院高校
- 3 伊東 拓也 群馬 前橋工高校
- 4 米田 豊 和歌山 和歌山北高校
- 5 中村 敬 青森 十和田工高校
- 6 一戸 康宏 埼玉 鳩山高校

ﾊﾞｲﾄﾞｰｽ(24km)

- 1 佐伯 翔 福島 平工高校 17 p
- 2 穂苅 大地 新潟 吉田高校 15 p
- 3 石倉 龍二 和歌山 和歌山北高校 14 p
- 4 吉田 隼人 奈良 榛生昇陽高校 11 p
- 5 藤本 孝一 岐阜 岐南工高校 10 p
- 6 篠原 力也 香川 笠田高校 7 p

チームｽﾌﾟﾘｯﾄ

- 1 燕工高校 相馬・保科・本間 1:07.001
- 2 龍谷高校 一ノ瀬・藤野・飯塚 1:07.603
- 3 岐阜一高校 森川・近藤良・近藤洋 1:06.366
- 4 白河実高校 大島・須永・真船 1:07.519
- 5 仙台商高校 櫻井・板橋・澤口 1:06.608
- 6 石田高校 植田・三好・宮崎 1:06.830

4km団体追抜競走

- 1 和歌山北高 石倉・中野・森田・藤田 4:33.566
- 2 榛生昇陽 吉岡・武田・安福・吉田 4:34.928
- 3 岐南工高校 不破・井関・加藤・野村 4:35.716
- 4 平工高校 渡邊・佐伯・小野寺・猪狩 4:36.510
- 5 学法石川高 我妻・田崎・関根・遠藤 4:36.511
- 6 吉田高校 穂苅・桑原・佐藤・藤原 4:36.678

山岳ポイントに行く集団



[競技結果]

ロードレース
(2005/8/6 千葉・南房総特設コース)

個人ロードレース(116km)

- 1 我妻 敏 福島 学法石川高 2:52:00
- 2 大久保光次 宮城 東北高校 2:52:00
- 3 湯浅 徹 千葉 京葉工高校 2:52:05
- 4 佐伯 翔 福島 平工高校 2:52:27
- 5 伊藤 雅和 神奈川 法政二高校 2:53:25
- 6 穂苅 大地 新潟 吉田高校 2:53:30
- 7 石倉 龍二 和歌山 和歌山北高 2:53:31
- 8 中村 敬 青森 十和田工高 2:53:31
- 9 吉田 隼人 奈良 榛生昇陽高 2:53:31
- 10 角 令央奈 兵庫 日生第三高 2:53:31

総合成績

- | | | |
|----------|-----|------|
| 1 和歌山北高校 | 和歌山 | 38 p |
| 2 平工高校 | 福島 | 24 p |
| 2 学法石川高校 | 福島 | 24 p |



最終の山岳ポイントに行く先頭集団、左から2人目が優勝の我妻

末永くお付き合いいただくために。



シマノ製品をご愛用いただきまして

ありがとうございます。

シマノではユーザーの皆様へ、当社製品と

末永くお付き合いいただけるよう、

各種補修用パーツをご用意しております。

- 製品についている取扱い説明書をご使用前に必ずお読みください。
- 機能保証のために分解できないパーツもあります。
- お近くの自転車店でご相談下さい。別途送料がかかる場合があります。
- 在庫状況により、品切れの場合もあります。予めご了承下さい。

SHIMANO

www.shimano.com

XBC001-A

2005年世界BMX選手権フランス大会

ワールドチャレンジクラス、ナショナルチームで堂々第2位に輝く



7月29日～31日の3日間フランス・パリのベルシー室内競技場に34ヶ国2560名を集め華々しく開催された。

日本代表3名の女性の活躍は目覚しく、渡辺楓12才(岡山)・並木朱梨11才(東京)それぞれ第2位、藤井和音11才(愛知)が第7位と健闘した。

男性もクルーザー15～16クラスで三瓶将廣(神奈川)が第2位、ボーイズ15クラスでも第4位となった。また、小島勉(大阪)がクルーザー40～44オクラスで6位、同じく13～14クラスで松下巽(神奈川)が7位、ボーイズクラスで榊原魁(東京)が初参加ながら第6位と堂々の入賞を果たした。

とくに大会初日、JCF岩楯会長の応援を受けて日本代表選手の意気が高揚されたことは感謝の一言だ。全日本BMX連盟21年目のスタートの今大会を踏み台に2006年ブラジル大会で日の丸を掲げることを夢見、また2008年の北京オリンピックを目指して選手一丸となっ

て頑張っていく覚悟だ。

今回の岩楯会長との対談の中で「エキサイティングでそしてガッツなスポーツですね」と言われた意味をかみしめて、より内容のあるスポーツにそして、日本の将来を担う青少年の育成に頑張りたい。

(蒔田 一)

【競技結果】決勝進出者のみ)

2005年世界BMX選手権大会
(2005/7/29-31 フランス・パリ)

9 BOYS

- | | | |
|---|----------------------|-----|
| 1 | PALOMINOS, CRISTOBAL | CHI |
| 2 | WRIGHT, MITCHELL | NZL |
| 3 | CLARKE, SAM | AUS |
| 6 | 榊原 魁 | JPN |

15 BOYS

- | | | |
|---|-----------------|-----|
| 1 | OHRAZDA, TRAVIS | USA |
|---|-----------------|-----|

- | | | |
|---|-------------------|-----|
| 2 | ICHE, MAXIME | FRA |
| 3 | PELLUARD, VINCENT | FRA |
| 4 | 三瓶 将廣 | JPN |

11 GIRLS

- | | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | LIGHTLEE, ELIS | NED |
| 2 | 並木 朱梨 | JPN |
| 3 | WRIGHT, NICOLE | NZL |
| 7 | 藤井 和音 | JPN |

12 GIRLS

- | | | |
|---|-----------------|-----|
| 1 | TAYLOR, ABBIE | GBR |
| 2 | 渡辺 楓 | JPN |
| 3 | VIEIRA, JUSTINE | FRA |

15 & 16 CRUISER

- | | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | BRADFORD, JOEY | USA |
| 2 | 三瓶 将廣 | JPN |
| 3 | PAUSE, FABIEN | FRA |

13 & 14 CRUISER

- | | | |
|---|-------------------|-----|
| 1 | VAN GORKOM, JELLE | NED |
| 2 | LAJMI, JORDAN | FRA |
| 3 | NYHAUG, TORY | CAN |
| 7 | 松下 巽 | JPN |

40-44 CRUISER

- | | | |
|---|--------------|-----|
| 1 | RUPE, ERIC | USA |
| 2 | SLATER, GARY | USA |
| 3 | RAWSON, ASH | NZL |
| 6 | 小島 勉 | JPN |



エリートクラス決勝



2005年世界BMX選手権大会 日本代表選手団

大会名	2005年UCI BMX世界選手権大会	
大会場所	フランス・パリ ベルシー競技場	
大会期間	2005年7月29日～31日	派遣期間 2005年7月25日～8月2日
派遣選手団	団長 蒔田 一(東京)	副団長 藤原 義光(岡山)
選手		
チャンピオンクラス	三浦 進	
ワールドクラス	梶 晃平・深川 匠・榊原 魁・高橋 晃太・吉井 康平・並木 朱梨 藤井 和音・鳥屋部礼雄・長迫 吉拓・渡辺 楓・三瓶 貴公・松下 巽 高橋 堅太・高山祐次郎・三瓶 将廣・藤沢 雄一・藤原 海渡・信清 良太 島田 忠彦・宇都宮真紀・笥 太一・吉沢 顕・小島 勉	

競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

2005年JICAカップ 室内自転車競技大会 (2005/7/23-24 東京・新宿)

サイクリック

- 1 都築 勝巳・松田 鋼 丸比 東京
- 2 宮本 武彦・木下 直也 ヒノキ 大阪
- 3 森 茂史・黒田 岳 チーム
- 4 山本 勝敏・松本 恒治 日本通運
- 5 大野 和俊・芦塚 正博 舞馬
- 6 前田 寛之・大松 敏和 MEIHAN
- 7 畑 仁・平田 芳隆 With M
- 8 有川 和英・河野十史弥 アンノニ京葉

サイクリック ユニア男子シングル

- 1 芦田 史朗 アンノニ京葉 263.90
- 2 佐浦ひろゆき 東京輪球会 257.00
- 3 芝山 耕輔 東京工業大学 236.65

サイクリック ユニア女子シングル

- 1 堀井 和美 京滋C.F.C.P. 257.00
- 2 宮崎 沙織 東京輪球会 235.52
- 3 佐藤 凧沙 京滋C.F.C.P. 227.91

第1回全日本実業団サイクリック レーシング (2005/7/24 兵庫・播磨中央公園)

BR-1 (93.6km)

- 1 中川康二郎 JPCA ミヤタ 2:22:43.418
- 2 米山 一輝 東京 ミヤタ 2:22:43.526
- 3 小嶋 洋介 京都 Comrade 2:22:44.846
- 4 柿沼 章 栃木 ミヤタ 2:22:54.478
- 5 鈴木 謙一 和歌山 YOU CAN 2:22:54.816
- 6 田中 光輝 愛知 愛三工業 2:22:56.378
- 7 二戸 康寛 東京 なるしま 2:23:03.053
- 8 三浦 恭資 JPCA 村ノCCD 2:23:03.160
- 9 田中 泰治 東京 YOU CAN 2:23:03.592
- 10 日置 大介 兵庫 村ノCCD 2:23:12.702

BR-2 (62.4km)

- 1 野田 洋一 長野 スコ 1:39:54.993
- 2 岩藤 司朗 山口 タイヤ 1:39:57.138
- 3 外勢健一朗 愛知 BREZZART 1:39:57.533
- 4 山添 悟志 神奈川 チームス 1:39:58.960
- 5 神田 崇 兵庫 カガワ 1:39:58.970
- 6 数元 彰 大阪 村ノCCD 1:39:59.007
- 7 宮村 優 石川 トヨタ 1:39:59.090
- 8 中西一太郎 岡山 チーム岡山 1:39:59.136
- 9 下村 英男 大阪 カガワ 1:39:59.177
- 10 武山 潤 京都 1:39:59.183

BR-3 (46.8km)

- 1 永良 大誠 兵庫 グラデール 1:12:35.133
- 2 土田マサヒ 愛知 1:12:35.643
- 3 黒田 篤 福井 BALBA 1:12:35.758
- 4 藤岡 徹也 兵庫 シバ 1:12:35.927
- 5 二村 雅彦 愛知 1:12:36.020
- 6 勝沼 麗生 埼玉 ミヤタ 1:12:36.287

- 7 村上 卓穂 香川 サイクル 1:12:36.298
- 8 櫻井 一輝 静岡 SPADE-A 1:12:36.872
- 9 杉 大輔 兵庫 カガワ 1:12:37.033
- 10 清水 英樹 鳥取 CA GW 1:12:37.097

女子 (46.8km)

- 1 豊岡 英子 広島 bicinoko 1:25:40.483
- 2 酒井 真清 大阪 Testach 1:25:42.065
- 3 戸井麻里子 埼玉 なるしま 1:26:39.665
- 4 長井 美香 京都 - 1:26:40.727
- 5 池田 桂子 大阪 Testach 1:27:04.580
- 6 加藤 紀衣 大阪 Testach 1:27:50.355
- 7 坂田 佳子 兵庫 POLPO 1:28:17.796
- 8 永山 貴生 千葉 BM SPACE 1:28:57.146
- 9 山口麻理子 福井 BALBA 1:31:05.660
- 10 西出 清香 福井 BALBA 1:33:27.170

第46回全日本学生選手権自転車競技大会 (2005/7/30-31 長野・かりがね運動公園自転車競技場333m)

男子1kmタイムトライアル

- 1 城 幸弘 山梨 日本大学 1:08.532
- 2 水野 悟志 静岡 法政大学 1:09.091
- 3 片山 智晴 岡山 法政大学 1:09.110
- 4 内田 晃弘 静岡 順天堂大学 1:09.246
- 5 原口 賢一 長野 信州大学 1:09.571
- 6 湯浅 大輔 千葉 法政大学 1:09.986

男子ロード

- 1 屋良 朝春 沖縄 日本大学
- 2 前田 義和 鹿児島 鹿屋体育大学
- 3 中村 健志 熊本 日本大学
- 4 西村 光太 三重 早稲田大学
- 5 後藤 彰仁 岐阜 朝日大学
- 6 佐川 翔吾 大阪 順天堂大学

男子ケイリン

- 1 鈴木雄一朗 山梨 日本大学
- 2 喜納 隆志 沖縄 名桜大学
- 3 桜井 太土 鳥取 中央大学
- 4 菅井 寛之 山形 法政大学
- 5 加藤 愛淋 山口 法政大学
- 6 東矢 昇太 熊本 中央大学

男子ポイントレース

- 1 高島 豪 埼玉 中央大学 46 p
- 2 吉田 将成 岐阜 日本大学 22 p
- 3 守澤 太志 秋田 明治大学 18 p
- 4 佐藤 佑一 岩手 順天堂大学 18 p
- 5 根本 哲史 秋田 明治大学 18 p
- 6 佐々木正美 青森 日本大学 17 p

男子タッグロード

- 1 日本大学 城・真船
- 2 東北学院大 高橋潤・三浦
- 3 日本大学 白川・辻中
- 4 朝日大学 高木・村松
- 5 朝日大学 中島・若槻
- 6 中京大学 池本・高橋政

男子マックス

- 1 明治大学 立里・守澤 23 p
- 2 日本大学 糸賀・吉田 (-1)16 p
- 3 中央大学 長江・渡辺 (-1)4 p
- 4 法政大学 明珍・池浦 (-3)18 p
- 5 日本大学 大庭・川西 (-3)10 p
- 6 法政大学 島田・小野寺 (-4)9 p

男子4km個人追抜競走

- 1 西村 行貴 熊本 日本大学 4:51.040

- 2 矢代 真吾 富山 日本大学 4:55.023
- 3 太田 貴明 京都 京都産業大 4:50.931
- 4 明珍 周兵 福島 法政大学 4:56.638
- 5 青木 康貴 岐阜 日本大学 4:55.770
- 6 小豆畑郁也 福島 日本大学 4:56.254

女子500mタイムトライアル

- 1 佃 咲江 北海道 北見大学 37.537
- 2 岡 希美 群馬 法政大学 38.546
- 3 沼部早紀子 栃木 順天堂大学 38.659

女子ロード

- 1 佃 咲江 北海道 北海道学園北見大学
- 2 沼部早紀子 栃木 順天堂大学
- 3 岡 希美 群馬 法政大学

女子3km個人追抜競走

- 1 宮崎 杏菜 大分 鹿屋体育大 4:14.056
- 2 高倉 実希 岩手 早稲田大学 4:23.129
- 3 松永 舞美 香川 法政大学 4:21.217

女子ポイントレース

- 1 松永 舞美 香川 法政大学 22 p
- 2 石井 寛子 埼玉 明治大学 13 p
- 3 森 智恵美 京都 順天堂大学 12 p

MTBポイントレース 第5戦白馬さのさか (2005/7/31 長野・さのさか)

XC男子エリート (37.8km)

- 1 野口 忍 京都 TREK 2:24:52.00
- 2 小野寺 健 京都 TREK 2:24:52.11
- 3 山口 孝徳 長野 2:29:07.49
- 4 鈴木 雷太 長野 アカ 2:30:42.96
- 5 小笠原崇裕 長野 SUBARU 2:31:03.42
- 6 色川 浩樹 茨城 SPECIAL 2:31:34.08
- 7 江下健太郎 愛知 2:34:33.49
- 8 門田 基志 愛媛 SPECIAL 2:37:16.62
- 9 深谷 幸彦 愛知 MX 2:37:33.31
- 10 笹部 勝 大阪 2:37:43.50

XC女子エリート (27km)

- 1 片山 梨絵 神奈川 TREK 2:02:54.45
- 2 真下 正美 神奈川 SY-Nak 2:05:14.78
- 3 中込由香里 長野 SY-Nak 2:05:44.08
- 4 田近 郁美 岐阜 GodHill 2:12:07.47
- 5 矢沢みつみ 山梨 2:14:27.31
- 6 深井 薫 大阪 GaryFisher 2:18:09.82
- 7 田崎 綾 千葉 2:21:13.79
- 8 酒井 真清 大阪 Testachi 2:21:45.50
- 9 喜安万里子 愛媛 R・T・K 2:21:47.51
- 10 長井 美香 京都 masahiko -1lap

2005全日本実業団サイクリック レーシング丸岡 (2005/8/7 福井・丸岡町)

BR-1 (139.3km)

- 1 三船 雅彦 JPCA ミヤタ 3:18:53
- 2 山本 雅道 JPCA シルベリング 3:18:53
- 3 米山 一輝 東京 ミヤタ 3:18:53
- 4 柿沼 章 栃木 ミヤタ 3:18:53
- 5 廣瀬 敏 JPCA 愛三工業 3:18:53
- 6 西山 知宏 福井 BALBA R. 3:18:54
- 7 橋川 健 福島 村ノCCD 3:18:54
- 8 河野 通明 京都 Comrade 3:18:54
- 9 三浦 恭資 JPCA 村ノCCD 3:18:54
- 10 綾部 勇成 神奈川 ミヤタ 3:18:54

BR-2 (76.5km)

- 1 中島 康晴 福井 鹿屋体大 1:50:34
- 2 恵阿珠 朝 福島 ミヤタ 1:50:34

3	村上 純平	山形 鹿屋体大	1:50:36
4	神野 勝	広島 チム・チプロ	1:50:37
5	丸山 厚	長野 スコル・ソグ	1:50:38
6	岩藤 司朗	山口 ダイヤモンド	1:50:39
7	米倉 健二	三重 LEGNO	1:50:39
8	細川 倫央	京都 村ノCCD	1:50:39
9	小泉 操	埼玉 たかだフルド	1:50:40
10	宮村 優	石川 トゲモクッ	1:50:40

BR-3 (51km)

1	鷺田 幸司	福井 BALBAR.	1:12:30
2	藤岡 徹也	兵庫 クワシハスト	1:12:30
3	伊原 弘幸	福井 BALBAR.	1:12:30
4	浴 啓之	栃木 じてんしゃの杜	1:12:30
5	勝沼 麗生	埼玉 スマイル 和	1:12:31
6	戸塚 冬樹	静岡 C・C・YOU	1:12:31
7	海老原茂明	栃木 リアルSTBC	1:12:31
8	土子 誠二	神奈川 たかだフルド	1:12:31
9	福田 貴之	奈良 ZippyカウチR	1:12:31
10	藤井 壮太	東京 東洋水産	1:12:31

女子 (51km)

1	山口 亮子	愛知 村ノCCD	1:12:41
2	小野山恵美	愛媛 イップー	1:16:45
3	坂田 佳子	兵庫 POLPO	1:20:07
4	戸井麻里子	埼玉 なるしまフルド	1:27:30
5	桜本恵津子	宮城 ヘルキップ	1:27:31
6	長谷留美子	石川 ウィンド・ク	1:29:29
7	川上 雅子	長野 -	1:29:29

2005年ロード世界選手権大会エリート男子日本代表候補選手の選考について

7月20日に開催された選手強化本部会は、本年9月21日から25日にスペインにおいて開催される2005年ロード世界選手権大会のエリート男子の日本代表候補選手として10名を選考した。

なお、エリート男子の世界選手権出場枠は8月15日付のUCIランキングにより決定されるので、その後、最終的に代表選手が決定される。

福島 康司(JPCA)・福島 晋一(JPCA)・水谷 壮宏(JPCA)・狩野 智也(JPCA)
別府 匠(JPCA)・野寺 秀徳(JPCA)・飯島 誠(JPCA)・田代 恭崇(JPCA)
西谷 泰治(愛知)・別府 史之(JPCA)

ロードナショナルチームイタリア遠征について

参加予定レース

8月 9日 2 Giorni Marchigiana / GP Fred Mengoni(ITA 1.1)

8月10日 2 Giorni Marchigiana / Trofeo Citta' di Castelfidardo(ITA 1.1)

8月14日 Trofeo Internazionale Bastianelli(ITA 1.2)

8月17日 Gara Ciclistica Milionaria(ITA 1.2)

(予備レース)

8月18日 Coppa Bernocchi(ITA 1.1)

8月18日 Prix de la Ville de Vieux-Condé "Pierre LEMOINE"(FRA 1.2)

派遣日程: 2005年8月5日～23日

派遣場所: イタリア、トスカーナ州、ポントレーモリ

選手: ロード世界選代表候補のうち別府史之を除く9名

2005年第4回トラック強化合宿

2005年第4回トラック強化合宿が7月11日から15日まで静岡県伊豆市・日本サイクルスポーツセンターにて行われた。参加選手は、及川・成田・渡邊・北津留・田中・中村・佐藤の7名。今回の強化合宿はチャレンジ・ザ・オリンピックや東京での報告会とハードスケジュールのため、疲れが出てタイム的には良く無かったが、選手達は悪コンディションにもかかわらずモチベーションを切らさず目標に向かって頑張ってトレーニングに取り組んでいた。また、日本CSCのプール跡に新設された、最新式の設備を備えたウエイトトレーニング場で、思う存分トレーニングを行うこともできた。(班目 秀雄)

トラックナショナルチーム・強化指定選手

当連盟は平成17年7月20日に選手強化本部会を開催し、トラックナショナルチーム・強化指定選手を下記の通り選考し、再編成を行った。

《トラック短距離》

ナショナルチーム <3名>

伏見 俊昭(JPCA)・長塚 智広(JPCA)・井上 昌己(JPCA)

強化指定選手・エリート <14名>

金子 貴志(JPCA)・濱田 浩司(JPCA)・及川 裕奨(JPCA)・稲垣 裕之(JPCA)・成田 和也(JPCA)・渡邊 一成(JPCA)

藤田 竜矢(JPCA)・永井 清史(JPCA)・新田 祐大(JPCA)・中村 健志(熊本)・太刀川麻也(茨城)・佃 咲江(北海道)

篠崎 新純(千葉)・石井 寛子(埼玉)

強化指定選手・エリート育成 <5名>

北津留 翼(JPCA)・菅田 吉道(宮城)・大西 祐(香川)・佐藤 博紀(岩手)・屋良 朝春(沖縄)

強化指定選手・ジュニア <7名>

佐々木吉徳(秋田)・阿部 力也(宮城)・我妻 敏(福島)・関根 彰人(福島)・片折 亮太(埼玉)・小原 将通(大分)

岡 希美(群馬)

《トラック中距離》

強化指定選手・エリート <7名>

飯島 規之(JPCA)・飯島 誠(JPCA)・西谷 泰治(愛知)・盛 一夫(愛知)・西村 行貴(熊本)・大塚 沙織(大阪)

萩原麻由子(群馬)

強化指定選手・エリート育成 <2名>


房州 輝也(福島)・太田 貴明(京都)

強化指定選手・ジュニア <4名>

兼平 純(岩手)・川西 貴之(岐阜)・角 令央奈(兵庫)・和田見里美(鳥取)

2005UCIジュニア ロード・トラック世界選手権大会 日本代表選手団

大会名	2005 UCI ジュニア ロード・トラック世界選手権大会
開催場所	トラック:オーストリア・ウィーン、ロード:オーストリア・オーベルヴァルト
大会期間	トラック:2005年8月7日～10日、ロード:2005年8月12日～14日
派遣期間	トラック:2005年8月4日～12日、ロード:2005年8月9日～16日
派遣選手団	
監督	トラック:折本 裕樹(JCFジュニア育成部会委員) ロード:中田 将次(JCFジュニア育成部会支援コーチ)
コーチ	トラック:田畑 昭秀(JCFジュニア育成部会委員) ロード:市川 雅敏(JCFジュニア育成部会委員)
総務	横田 恭(JCF選手強化部)
選手	トラック:小原 将通(大分)・佐々木吉徳(秋田)・阿部力也(宮城)・川西 貴之(岐阜)・兼平 純(岩手)・岡 希美(群馬) ロード:佐伯 翔(福島)・大園 健太(奈良)・角 令央奈(兵庫)・和田見里美(鳥取)

 UCIニュース

スペインのロバート・ロザノ・モンテラ(Roberto LOZANO MONTRERO)選手がドーピング違反

7月15日付 UCI News によると、2004年に日本で開催されたツアー・オブ・ジャパンの5月29日と30日のドーピング検査において陽性の結果となり、スペイン車連が以下の制裁を下した。

[制裁内容] 2005年5月26日から2005年5月25日まで2年間のレースへの出場停止と罰金2,000スイスフランを命じた。

インフォメーション コーナー

第19回ツール・ド・北海道国際大会(9月14日から19日)の出場チームについて <http://www.tour-de-hokkaido.or.jp/>

海外チーム(6): カナダ・チャイニーズタイペイ・イラン・大韓民国・ドイツ・ロシア

国内チーム(8): 愛三工業レーシングチーム・キナンCCD・シマノメモリーコープ・スミタラパネロパールイズミ・チームブリヂストンアンカー・チームNIPPO・北海道地域選抜・ミヤタスバルレーシングチーム

国内大学(6): 鹿屋体育大学・日本大学・中央大学・法政大学・北海道大学・明治大学

ツール・ド・おきなわ2005 参加者募集中 <http://www.tour-de-okinawa.jp/>

今年で17回を迎える「ツール・ド・おきなわ2005」が11月12日(土)・13日(日)沖縄で開催される。

問合せ: NPO法人ツール・ド・おきなわ協会大会事務局 TEL: 0980-54-3174

第1回全国ジュニア自転車競技大会 小・中・高校生 出場者募集中 <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/syoukou/cycle/index.html>

2005四日市サイクル・スポーツ・フェスティバルが三重県四日市のアジア選手権(2004年4月開催)と同じロードコースで11月6日(日)に開催される。なお、高校生の部は登録競技者が対象となる。

問合せ: 2005 四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル実行委員会事務局

〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1-5 四日市市役所内 TEL: 0593-54-8482 FAX: 0593-54-8483

連盟の動き (7月中旬～8月中旬)

7月 16日	ツール・ド・ラビティビ日本選手団出発	於: カナダ・ケベック州 (帰国 27日)
24日	第2回ジュニアトラック強化合宿	於: 静岡・日本CSC (~ 29日)
25日	2005年BMX世界選手権日本代表選手団出発	於: フランス・パリ (帰国 8/2)
27日	ツール・ド・チャイナ日本代表選手団出発	於: 中華人民共和国・合肥 (帰国 8/1)
8月 2日	第5回トラック強化合宿	於: 静岡・日本CSC (~ 7日) 国立スポーツ科学センター(8日)
4日	ロードナショナルチームイタリア遠征選手団出発	於: イタリア・トスカナ州 (帰国 23日)
4日	2005年ジュニア世界選手権トラック日本代表選手団出発	於: オーストリア・ウィーン (帰国 12日)
6日	第1回ジュニアロード強化合宿	於: 千葉・鴨川 (~ 8日)
9日	2005年ジュニア世界選手権ロード日本代表選手団出発	於: オーストリア・オーベルヴァルト (帰国 16日)
16日	2005年MTBアジア選手権日本代表選手団出発	於: インドネシア・バリ島 (帰国 23日)



シクリスムエコー No.121 2005年8月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩楯昭一

編集人/加藤 昭

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508

URL <http://www.jcf.or.jp/>

JCF協賛スポンサー



森永製菓株式会社健康事業部



株式会社サテライトジャパン